

平成21年第15回県教育委員会会議  
教 育 長 報 告

1 報 告 事 項

平成21年第5回沖縄県議会(9月定例会)における質問・答弁概要について

2 事項の説明

○ 平成21年9月18日に開会した平成21年第5回沖縄県議会(9月定例会)における代表質問、一般質問において、主に次のような質問があった。

主な質問事項

- (1) 公立高校授業料無償化について：嘉陽宗儀、前田政明、池間淳
- (2) 就学援助制度について：玉城ノブ子
- (3) 青少年の遠征費用及び派遣等の航空運賃軽減措置について：赤嶺昇
- (4) 大学生・専門学校生の奨学金制度について：前田政明
- (5) 教育委員会制度の課題等について：山内末子
- (6) 「学校理事会」方式の実施状況とその課題について：上里直司
- (7) 全国学力テストの見直しについて：嘉陽宗儀
- (8) 学力向上対策の今後の施策について：奥平一夫、仲宗根悟、吉田勝廣
- (9) 知事公約「30人以下学級」実現について：奥平一夫、比嘉京子
- (10) 前自公政権の「教職員の1万人削減計画」を止めさせ、教職員定数増を図ることを新政権に求めることについて：西銘純恵
- (11) 加配教員等の配置状況、予算措置について：吉田勝廣、當山眞市
- (12) 教科書検定意見の撤回と記述の回復について：嘉陽宗儀、玉城ノブ子、大城一馬
- (13) 不登校対策について：座喜味一幸、當山眞市、大城一馬
- (14) 道徳教育について：仲田弘毅
- (15) 学習指導要領の改訂に伴う外国語活動について：仲田弘毅
- (16) 新規高卒求人対策について：平良昭一
- (17) 受験生の新型インフルエンザ対策について：大城一馬
- (18) 幼稚園3年保育の現状と取組について：金城勉
- (19) 児童・生徒の特別支援教育について：奥平一夫、比嘉京子、上原章
- (20) 特別支援学校の高等部設置等について：西銘純恵
- (21) 沖縄水産高校専攻科の特色、実績等について：崎山嗣幸
- (22) 工業高校・定時制再編について：平良昭一
- (23) 小中学校の統廃合について：仲田弘毅
- (24) 県立学校のクーラー設置について：西銘純恵
- (25) スクール・ニューディール構想への取組について：當山眞市、山内末子、上原章
- (26) 県立高校のPTA室の設置義務及びPTA予算と学校予算との関わりについて：  
平良昭一

- (27) 沖縄水産高校野球部に関わる、嘆願書の件について：崎山嗣幸、新垣哲司
- (28) 空手道世界大会の成果と今後の取組について：新垣清涼、仲宗根悟
- (29) 児童生徒の活躍状況について：山内末子
- (30) 「美ら島沖縄総体2010」の会場整備や運営体制の進捗状況について：當山眞市
- (31) 奥武山陸上競技場のサッカー競技場兼用施設への改築について：上原章
- (32) 奥武山水泳プールの暑さ対策について：池間淳
- (33) イレズミ、タトゥーに対する県・市町村営プールの対応について：瑞慶覧功
- (34) 沖縄角力について：吉田勝廣
- (35) 琉球舞踊の重要無形文化財指定について：大城一馬、上原章
- (36) 図書館政策について：上里直司

このうち、「公立高校授業料無償化について」、「教科書検定意見の撤回と記述の回復について」、「不登校対策について」、「児童・生徒の特別支援教育について」、「琉球舞踊の重要無形文化財指定について」の答弁要旨は、以下のとおりである。

(1) 公立高校授業料無償化について

質問要旨： 公立高校の授業料の無償化と私立高校への負担軽減について来年度から完全実施されるのか。予算要求から支給まで、どのような過程でされるのか。

答弁要旨： 公立高校の授業料の無償化については、国において検討が進められているところではありますが、現段階では実施時期、方法等について制度の詳細が示されておりません。

今後、国の動向を注視して、適切に対応していきたいと考えております。

(12) 教科書検定意見の撤回と記述の回復について

質問要旨： 新政権に記述回復と検定意見撤回を求める考えはないか聞きたい。

答弁要旨： 教科書検定問題については、一昨年、県民大会が開催され、県や実行委員会及び県教育委員会が政府及び関係団体へ検定意見の撤回等を要請しました。

その結果として、高校歴史教科書の訂正申請が承認され、広い意味での「日本軍の関与」の記述が回復され、高校生がこれまでと同様に学習できるものと考えております。

教科書検定意見の撤回等については、今後とも政府及び文部科学省の動向を注視しつつ、適切に対応してまいりたいと考えております。

(13) 不登校対策について

質問要旨： 平成20年度の不登校の数が小中学生で、全国では前年度に比べ減ったのに対し、県内では4年連続増加し、高校生でも増加しているが、その原因と対策はどうか。

答弁要旨： 不登校の原因には、集団活動等の実体験が不足し、人間関係をうまく構築できない児童生徒の増加や基本的な生活習慣の未確立など家庭の教育力の低下、アルバイト等による学習不適應などがあるものと考えております。

その対策としましては、「スクールカウンセラー」や「児童生徒生活支援員」等を活用することにより、生徒指導体制・教育相談体制の確立を図っております。

また、あそび・非行傾向への対応については、「立ち直り支援コーディネーター」や「スクールソーシャルワーカー活用事業」、県警と連携した取組などを推進しております。

(19) 児童・生徒の特別支援教育について

質問要旨： 特別支援教育への対応の遅れが指摘されているが実態はどうか。今後どのように対応していくか聞きたい。

答弁要旨： 県教育委員会では、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の本格実施に伴い、県内全公立学校の管理職、教員を対象とした、理解推進研修等を実施するとともに、コーディネーターの指名、校内委員会の設置を図るなど、学校における支援体制の充実に努めております。

また、学校支援事業として、医療等関係者から構成される専門家チームや巡回アドバイザーを各教育事務所に配置しております。

現在、県が進める「発達障害児(者)支援体制整備計画」に基づき、関係機関等と連携し、幼児期からの支援体制の充実に取り組んでいるところです。

(35) 琉球舞踊の重要無形文化財指定について

質問要旨： 関係者から認定拡大の声があるが、どう応えるか聞きたい。

答弁要旨： 今回の「琉球舞踊」保持者認定は、県指定「沖縄伝統舞踊」の保持者の中から認定されました。

これから、国庫補助事業で実施される後継者育成のための伝承者養成事業には、県指定の保持者も参加することになります。

今後、こうした伝承者養成事業の実績をふまえて、国において追加認定が検討されることになると考えております。

○ 文教厚生委員会において、以下の陳情の審査が行われた。

(1) 陳情審査

・新規陳情 (5件)

- |    |       |   |        |
|----|-------|---|--------|
| 陳情 | 第142号 | 「30人以下学級」完全実現のための陳情                           | (継続審議) |
| 陳情 | 第145号 | 県立久米島高等学校園芸科の存続に関する陳情                         | (継続審議) |
| 陳情 | 第155号 | 平成22年度美咲特別支援学校幼稚部にすべての入学希望者を<br>受け入れることに関する陳情 | (採 択)  |
| 陳情 | 第160号 | 「大浦湾チリビシのアオサンゴ群集」の天然記念物指定に関する陳情               | (継続審議) |
| 陳情 | 第178号 | 次世代育成支援対策後期行動計画策定に対する陳情                       | (継続審議) |

・継続陳情 (37件)

- |                |  |        |
|----------------|--|--------|
| 陳情平成20年第 50号   | 沖縄県立図書館八重山分館の存続に関する陳情                          | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 57号   | 2009年度政府教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する<br>陳情            | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 59号   | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情                          | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 63号   | サッカー専用スタジアムの早期建設に関する陳情                         | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 64号   | 「戦争のできる国民づくり」教育に反対する陳情                         | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 66号   | 沖縄県立図書館八重山分館の存続に関する陳情                          | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 67号   | 沖縄県立図書館八重山分館廃止に反対する陳情                          | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 82号   | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情                          | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 90号   | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情                          | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 93号   | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情                          | (継続審議) |
| 陳情平成20年第105号   | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情                          | (継続審議) |
| 陳情平成20年第107号   | 沖縄県立図書館八重山分館の廃止撤回を求める陳情                        | (継続審議) |
| 陳情平成20年第110号   | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情                          | (継続審議) |
| 陳情平成20年第112号   | 友愛スポーツセンター跡利用に関する陳情                            | (継続審議) |
| 陳情平成20年第125号   | 「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情                        | (継続審議) |
| 陳情平成20年第137号   | サンゴの保護に関する陳情                                   | (継続審議) |
| 陳情平成20年第142号   | 天然記念物の伐採に関する陳情                                 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第175号の2 | 第58回婦人大会の宣言・決議の実現方に関する陳情                       | (継続審議) |
| 陳情平成20年第189号   | 子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情                          | (継続審議) |
| 陳情平成20年第192号   | 第60回九州地区地域婦人会及び平成20年度全地婦連九州<br>ブロック会議の決議に関する陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第199号   | 沖縄県教育委員会の職務不履行に関する陳情                           | (継続審議) |
| 陳情 第 57号       | 学校給食に環境保全型農業で生産された農産物の使用促進に関する陳情               | (継続審議) |
| 陳情 第 65号       | 沖縄ろう学校を「単独型の聴覚特別支援学校」として存続を求める陳情               | (継続審議) |

陳	情	第88号の2	沖縄学生会館の閉館に関する陳情	(継続審議)
陳	情	第94号	新学習指導要領理科の実現へ向けての環境整備に関する陳情	(継続審議)
陳	情	第95号	沖縄学生会館の再建に関する陳情	(継続審議)
陳	情	第105号	サッカー専用スタジアムの早期建設に関する陳情	(継続審議)
陳	情	第106号	県立高等学校編成整備実施計画に関する陳情	(継続審議)
陳	情	第110号の2	公私の格差是正と制度等に関する陳情	(継続審議)
陳	情	第112号	特別支援教育のさらなる推進に関する陳情	(継続審議)
陳	情	第117号	沖縄学生会館の再建を求める陳情	(継続審議)
陳	情	第122号の3	県がワーキングプアをなくす先頭に立ち、非正規等の待遇改善を求める陳情	(継続審議)
陳	情	第124号	発達障害及び発達障害疑いの「気になる」子供の特別支援教育における支援体制整備に関する陳情	(採 択)
陳	情	第132号	環境教育でEMを活用することに関する陳情	(継続審議)
陳	情	第133号	沖縄県の学校施設の地震対策や洪水対策に関する陳情	(継続審議)
陳	情	第137号	沖縄県立美術館の「展示拒否問題」に関する陳情	(継続審議)
陳	情	第138号	沖縄県立博物館・美術館の大浦信行作品展示拒否事件に関する陳情	(継続審議)

○ 米軍基地関係特別委員会において、以下の請願及び陳情の審査が行われた。

(1) 請願・陳情審査(教育委員会関係)

・継続請願・陳情(2件)

請願平成20年第1号 新基地建設に関する請願 (継続審議)

陳情平成20年第89号 普天間飛行場代替施設(新基地)建設事業にかかるアセス手続及び「環境現況調査」並びにキャンプ・シュワブ内における「造成」工事等に関する陳情 (継続審議)

○ 総務企画委員会において、以下の議案の審査が行われた。

(1) 予 算(教育委員会関係)

甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計補正予算(第2号) (原案可決) 多数

※各委員会で審議された県教育委員会関係議案等の本会議における処理状況

(平成21年10月15日)

甲第1号議案は、賛成多数で原案のとおり可決された。

関係陳情の審査の結果は、各委員会委員長の報告のとおり全会一致で決定された。